

市長との約束 2018



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

教育部長

佐藤 俊夫

約束内容	子ども達にとってよりよい学習環境の整備
達成目標	①古川西中学校区内の4小学校，古川北中学校区内の4小学校，鳴子中学校区内の3小学校及び松山中学校の2小学校の統合を進めます。 ②（仮称）大崎東学校給食センターの平成33年度中の利用開始を目標に整備を進めます。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	①古川西中学区，古川北中学区，鳴子中学区の小学校の再編について，学校，保護者，地域の方への説明と意見交換を各地域数回にわたり実施し，統合へ向けた一定程度の理解をもらえたことから，年度内に統合検討委員会を設置。委員を各PTA及び地域から推薦をもらい，統合へ向けた具体的な検討に入りました。 ②予定どおり基本計画の策定を終えました。また，保護者や生産者を対象とした試食会を実施し，学校給食センターを理解していただくとともに，御意見をいただきました。
今後の課題解決策	①平成31年度は，各地域の検討委員会を開催し，統合に向けた具体的な検討を進め，再編に対する合意を得れるよう取り組みます。 ②給食センターへ地場産食材を納品してもらえる生産者等と懇談し，地場産食材を提供してもらえる体制の確立を図ります。

約束内容	「知」・「徳」・「体」のバランスのとれた子どもの育成
達成目標	新学習指導要領の趣旨を踏まえ，子どもたちの知識の理解や質をさらに高め，確かな学力を育成するとともに，豊かな心や健やかな体を育成します。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	外国語の教科化へ向けた取組として，前年に引き続き検討会議を開催し，教員の指導方法や評価方法などについて研究を進めました。 新たに市内全小中学校で統一した取り組みを「おおさきスタンダード みのり」として策定し，授業のあり方，家庭での学習習慣の改善を図り，学力向上に向けた全市的なルールづくりに取り組みました。
今後の課題解決策	外国語の教科化に向け引き続き，準備を進めます。 今年度策定した「おおさきスタンダード みのり」を活用，浸透させ，学力向上や生活習慣の改善等に取り組みます。

約束内容	学びたいことを学び、学んだことを生かして、生き生きと暮らせる社会づくり
達成目標	①鳴子総合支所庁舎等複合施設建設に係る鳴子公民館の整備を，平成32年度の利用開始を目標に進めます。 ②古川地域市街地の地域づくり委員会の課題を整理します。 ③生涯学習計画の中間見直し，子ども読書活動推進計画の改定を行います。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	①鳴子公民館については，平成30年度に基本計画を策定し，鳴子総合支所との合築で，設計に取り組んでいます。 ②古川地域市街地の地域づくり委員会の課題整理について，意見聴取等に取り組み整理を進めています。 ③生涯学習推進計画及び子ども読書活動計画については，関係課と検討を重ね，計画の策定を完了しました。
今後の課題解決策	鳴子公民館の整備については，引き続き，住民の意見等を聞きながら，利用しやすい，鳴子らしい魅力ある施設整備に取り組みます。 2つの計画策定が完了したことから，次年度以降は計画の実施に向け，関係課との連携のもと取り組みます。

約束内容	文化財の保存継承と活用
達成目標	旧有備館および庭園の保存管理を進めるとともに，減少している入館者数の増加を図ります。（平成29年度入館者数 3万4,673人）
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%）★★★☆☆
達成状況	庭園内茶室の整備は計画どおりに完了し，無事茶室開きを開催することができました。また，今年度の企画年として，明治150年などを開催したが，入館者数については，夏の猛暑の影響や工事の関係もあり，前年度より減少の見通しとなりました。
今後の課題解決策	旧有備館の保存修理工事は，平成32年度で完了となる予定であり，その後の保存，活用の取り組み，あわせて専用のホームページの開設を行う予定であり，広くアピールを行い，多くの方に来館していただけるよう取り組みます。